

平成 28 年度 事業報告書

事業の状況

- ① 平成 28 年度〈国際会議発表渡航助成〉は、原則として満 40 歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額 600,000 円を贈呈。

国際会議名：Microscopy & Microanalysis 2016 (アメリカ)

- 1) 石田 高史 氏 名古屋大学 未来材料・システム研究所 助教

研究課題名：Development of an in-situ specimen holder for high-voltage environmental electron microscopy of fuel cells

国際会議名：16th European Microscopy Congress (フランス)

- 2) 中島 宏 氏 大阪府立大学 工学研究科 物質化学系専攻 助教

研究課題名：Extended Foucault Method for External Magnetic Fields with Conventional TEM

- ② 第 9 回〈風戸賞〉受賞者の受賞講演会を日本顕微鏡学会／第 72 回記念学術講演会内(仙台国際センター)において実施。
- ③ 第 10 回〈風戸賞〉は、原則として満 45 歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額 2,000,000 円を贈呈。
- ④ 第 10 回〈風戸研究奨励賞〉は、原則として満 35 歳以下の研究者を対象として公募、選考の上、総額 6,000,000 円を贈呈。
- ⑤ 第 10 回〈風戸賞〉・〈風戸研究奨励賞〉受賞者 4 名に対し、平成 29 年 3 月 4 日(土)経団連会館カンファレンスにて授賞式を実施。

・平成 28 年度〈風戸賞〉・〈風戸研究奨励賞〉被贈呈者

〈風戸賞〉

北川 大樹 殿 国立遺伝学研究所 分子遺伝研究系
教授

「電子顕微鏡を用いた中心小体構造形成過程の解析」

溝口 照康 殿 東京大学 生産技術研究所
准教授

「ELNES 理論計算に関する基礎的研究と物質研究への応用」

〈風戸研究奨励賞〉

市居 修 殿 北海道大学 大学院 獣医学研究科
准教授

「走査型電子顕微鏡の応用的手法による腎臓病理解析法の革新」

小林 俊介 殿 ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所
研究員

「走査透過型電子顕微鏡法による表面・界面における微小格子変形析」

以上